

2021年8月2日(月) 18:00~19:30

Zoomによる遠隔会議

出席者：11名(理事10名、監事1名)

久門、千足、飯島、神田、佐々木、佐野、蓬郷、坂、藤本、矢野  
菊地(監事) 19:00~

欠席者：6名(理事5名、監事1名)

海野、國枝、武田、淵、松本  
寺澤(監事)

書記：蓬郷

議事録署名人：千足、藤本

定刻になり、Web会議システムを用いて、理事会が開催された。

久門会長より開会の挨拶があった。

定款26条により、議長として会長(久門)が承認された。

定款27条をもとに定足数の確認が行われ(理事15名中10名参加、2/3以上の参加)、議事が成立することが確認された。

議事録署名人は千足常務理事、藤本理事が承認された。

Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されて、議案の審議に入った。

## 議題

### <審議事項>

#### 1. 学会大会企画・タイムスケジュール関係(資料-1)

- 資料のとおり、海部陽介氏との打ち合わせ内容および準備進捗状況が報告された。
- 海部氏より事前に人数を報告すること、学会関係者のみの参加にして欲しいとの要望があったことが確認された。人数については、概略人数を海部氏にお知らせしておくことで講演内容に支障をきたすことのないよう配慮することが提案された。また、申込み〆切(9月10日)後に佐々木理事から海部氏へ正確な人数を報告し、映像著作権に関して協議いただく手順が確認された。
- 学会誌特別号(シンポジウム)に掲載するための文字起こしをすることに関する許可を佐々木理事から海部氏へ確認することとなった。
- 臨場感を出すために司会者を複数にするといった工夫が必要ではないかとの提案があり、企画委員会にてさらに具体的な準備を進めていくこととなった。
- プラットフォームはzoomにて開催することが確認された。
- シンポジウム内容・講演時間について、満場一致にて承認された。

#### 2. 総会関係(資料-2)

- 総会資料として、2020事業報告・2021事業計画を総務・財務・編集・広報・HP・企画の各委員長から事務局に提出することが提案され、承認された。
- 総会関連(事務局発信)、学会大会参加に伴う年会費納入のリマインド等(実行委員会発信)は事務局と実行委員会と連携していくことが確認された。

<協議事項>

1. 優秀論文賞ならびに奨励論文賞の推薦進捗について（賞選考委員会）
  - 現在の進捗状況と今後の手順が藤本副委員長より報告された。
  - 8月中旬に選考委員会が開催され、9月の理事会にて報告される予定。
2. 学会功労賞・功績賞の候補者について（千足常務理事）
  - 海洋人間学功績賞および功労賞の選考方法が確認され、近日中に事務局より学会員へ推薦のお願いメールを発信することとなった。

<報告事項>

1. 投稿規定改定・運用開始について（編集委員会）
  - 7月1日より運用開始されていることが藤本副委員長より報告があった。
2. 科学技術振興機構文献データベースへの資料提供について（資料-3）（事務局）
  - 資料のとおり、科学技術振興機構から資料提供依頼があり、オンラインジャーナルが参照されることが報告された。
3. 学会大会関連（実行委員会）
  - タイムスケジュールの変更が報告された。
  - HPへの掲載および会員への周知が近日中にされることが報告された。
4. 著作権規定（編集委員会）
  - 現在の準備状況について藤本副委員長より報告された。文案までには至っていないため、今後詳細を詰めていくことが報告され、継続審議となった。
  - 理事会審議の前に事前に文面を提示して欲しいとの意見があった。

\*次回理事会（遠隔）：9月初旬の予定

以上

議長 久門 明人

議事録署名人 千足耕一（原本に自署）

議事録署名人 藤本浩一（原本に自署）